



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ

地域コミュニティを核とした
天栄だからできる少人数教育

2023.8.15

教育委員会だより No.145



愛村心（！尊心）を育む 天栄村！

発行：天栄村教育委員会

学校運営協議会第1回学校訪問 ～湯本小・牧本小～

7月3日（月）に学校運営協議会委員による学校訪問として、湯本小、牧本小の2校を訪問しました。

各校の学校経営の概要と課題の説明を聞き、授業の様子や学校施設の状況を確認しました。その後、牧本小学校で給食を試食しました。

午後からの協議会では、各校の教育活動の工夫について様々な意見をいただきました。また、中学校における部活動の地域移行等について意見交換や協議をしました。

天栄村の教育を、地域が支えとなってさらによりよくしようという思いが感じられる協議会でした。次回は9月25日（月）に広戸小、大里小、天栄中の学校訪問を実施する予定です。

合同水泳授業を 実施しました

7月4日（火）と7月18日（火）に矢吹町温水プールにおいて、広戸小・大里小・牧本小の児童が合同水泳授業を実施しました。

児童の泳力に応じたいくつかのグループに分かれ、3校の教員と保護者の方が協力して指導にあたりました。2回の学習を通して、息継ぎができるようになった子がいるなど、一人一人の子どもたちに成長が見られました。

今年度の合同水泳授業は8月29日、9月5日とあと2回予定されています。



先生方の研修会

夏季休業中に、教育委員会主催の各種教育研修会を開催しました。

7月27日（木）は、外国語教育研修会を実施し、福島県教育庁県中教育事務所指導主事 竹川秀樹先生を招いて、小学校における外国語科及び外国語活動の授業改善について研修を行いました。

同日、ICT教育研修会も実施し、株式会社エフコムから2名の講師に来ていただき、授業に役立つアプリ等について、実際にタブレットを操作しながら研修を行いました。

また、8月7日（月）には、特別支援教育研修会として、早稲田大学大学院 教授 高橋あつ子先生を招聘し、「UDL（学びのユニバーサルデザイン）」に関する研修を行い、一人一人の児童生徒が最適な学びができるようにするための手立てについて理解を深めました。

それぞれの講師の先生からは、大変分かりやすく、また、2学期から実践することができる内容のお話をいただきました。先生方も、子どもたちのために一生懸命学んでいます。



外国語教育研修会



ICT教育研修会



特別支援教育研修会

生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択できる環境を整え、「愛村心を育むふるさと教育」を目標に取り組んでいます。そうした村民の主体的な学習活動を支援し、習得した知識を地域へ還元できる人づくりを推進していきます。

○親子体験教室

てんえい村民教室の一環として7月29日(土)、親子体験教室が村ふるさと文化伝承館等で行われました。当日は4組の親子、11名がクッキーの上にさまざまな色でデザインしたアイシングクッキーづくりに挑みました。どの参加者も初めての体験でしたが試行錯誤を繰り返しながらも自分だけのクッキーを完成させていました。その後、館内の展示品にちなむクイズを行い、郷土の歴史について理解を深めていました。

その後、リニューアルした道の駅季の里てんえいに移動し、職員から店内の説明を受け、ソフトクリームを試食したり、気に入った商品を買って求めるなど有意義な時間を過ごしました。



アイシングクッキーづくり



道の駅季の里てんえい店内見学

○手芸教室

8月2日(水)、村生涯学習センターで手芸教室が行われました。今年度は8月17日(木) 9月6日(水)、13日(水)、10月4日(水) 19日(木)の計6回行われ、今回はのれんや日常使う手提げの布バッグ、来年の干支の辰の置物などを作る予定です。

途中からの参加も可能ですので、ご興味のある方はぜひお問合せください。(お問い合わせ先：生涯学習課 ☎82-2504)



○アクティビティクラブ

8月5日(土)、湯本しぜん塾とてんえいアクティビティクラブの共催事業が開催され、田良尾地区内の鶴沼川の平滑において川遊びを行いました。

各班に分かれ、上級生が下級生の手を取りながら川を渡り、滝の上で集合写真を撮った後は、全員で石探しゲームを行い、その後の自由時間では箱メガネで水中の様子を観察したり、水切りをしたりと川遊びを満喫しました。

